

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	まちの広場ののなファクトリー
住所	鳥取市西品治831-7
電話番号	0857-30-4561

事業所番号	3110100702
管理者名	澁谷 修
対象年度	2022年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：「株式会社 食のみやこ鳥取」が運営される鳥取市賀露にある「地場産プラザ わったいな」
 実施日程：通年
 実施した生産活動：「地場産プラザわったいな」において当法人が製造するパンや焼菓子等を販売していただいている。利用者には、当法人事業所内においてパンの製造作業の他、「地場産プラザわったいな」に、パンの配達や陳列作業、回収作業をしていただいている。
 利用者数：A型利用者8名を中心に関わっている。（2名は製造作業、6名は配達陳列等）

<目的>

地域連携活動のねらい：地元企業やそこで働く方々と連携を図ることにより、倫理観、幅広い対応力を備え、配達や製造といった職種において使命感や責任感を養うことができる。また、人々の価値観や背景から多様性や総合的な理解を深め、相手を尊重できる人材を育成することができる。
 また、地産地消で無添加の良質な製品を提供することにより、お客様や地域にとって、有意義な生産活動、販売活動と考えている。

<成果> 年間 3,365,000 円の売り上げ

製造スタッフは、自分たちが製造したものが地域の店舗に販売される喜びや責任感を感じながら、製造業務に当たることができている。また、配達スタッフは、丁寧な配達や陳列作業に心がけており、清潔感のある売り場作りに努めておられる。また、対人の苦手さがある方が多いものの、わったいな職員やお客様への丁寧な対応を心がけておられ、責任感のある行動を意識しておられる。
 コロナの影響を受けて売上は下がっていたが、コロナ寛解とともに、徐々に客数は増える。また新商品開発や売り場の充実を図ることで、売上が改善傾向の兆しが見られる。引き続き、購買意欲を高める工夫を継続していきたい。

<活動の様子>



ののなパンコーナー (1)

ののなパンコーナー (2)



↓ 新商品販売時の陳列作業 (冷蔵コーナー)



連携先の企業等の意見または評価

2011年、ののなさんとの取引を開始。

開始以降、徐々に売上を伸ばし、現在は地域のパンとして、地域住民に定着されている。

地元の素材を積極的に使用していることが、添加物を使用しないなど、商品にこだわりを感じるものが多く、地域の方の固定客がついている。鳥取県食のみやこ特産品コンクールで優良賞受賞した「大山ホワイトチーズ」や最優秀賞受賞した「とっとりラクダ食パン」は特に売上を伸ばしており、県外来客者からも人気がある。

コロナ禍の回復とともに、来客が戻りつつあり、昨今低迷していた売上を伸ばしていくことに今後も協力していただきたい。

連携先企業名	株式会社 食のみやこ鳥取	担当者名	駒井幸恵
--------	--------------	------	------

